

大東文化大学
英米文学科
主催
オンライン読書会
高校生に向けた



大学の英米文学科とはなにをどのように学ぶところなのでしょう
か。わたしたちの学科が主催するオンライン読書会に参加して、それ
を体験してみませんか？課題図書は参加者に無料でお送りします。オ
ンライン（ZOOM）による開催なので、それぞれのご自宅から参加す
ることができます。学科の教員がゆっくりといねいに、みなさんの意
見を聞きながら読書会を進めます。授業ともオープンキャンパスとも
違う、リラックスして文学を体験する時間です。

2022年11月 5日（土）

15:00～16:30

担当 河野芳英（英米文学科教授）

専門は英児童文
学。主要業績に著
書『ピーターラビ
ットの世界へ：
ビアトリクス・ポ
ターのすべて』（河
出書房新社）など



課題図書： *The Tale of Benjamin Bunny*
Beatrix Potter

2022年11月12日（土）

15:00～16:30

担当 小池剛史（英米文学科准教授）

専門は英語学、英
語史、ウェールズ語
学。主要業績に翻訳
『ウェールズ語の歴
史』（ジャネット・デ
イヴィス著、春風社）
など



課題図書：『英語の歴史——過去から未来
への物語』
寺澤盾

参加資格：高校生（学年は問いません）既卒生。当日 ZOOM での参加が可能であること。

申込方法：eibei-bungakubu@ic.daito.ac.jp に参加希望のメールを送ってください。

①氏名 ②住所 ③在学／卒業校名 ④連絡のつく電話番号 ⑤メールアドレス ⑥参加希望の日程（11月5日 or 11月12日 *両日の参加も大歓迎です）を記載してください。メール送信から3日過ぎても受付確認の返信が来ない場合には、再送をしていただくか、英米文学科事務室（TEL:03-5399-7362）に電話で問い合わせてください。

申込期日：2022年10月10日（月曜日） **定員：**各回15名

課題テキストについて：申込期日後、すぐに郵送します。テキスト代、郵送代などの費用はかかりません。ZOOM 参加に伴う通信費用についてはご負担いただくことになります。課題テキストは、開催日までに自力で読んでみることをおすすめします。英語や内容に関して分からない点があっても心配しないでください。むしろ当日はできるだけ多く質問を投げかけてくれることを歓迎します。

問合せ先：

eibei-bungakubu@ic.daito.ac.jp 英米文学科事務室03-5399-7362
大東文化大学英米文学科読書会／@daitoeibei (Twitter)

担当者からひとこと：

河野芳英より（11月5日担当）

今回のオンライン読書会では、英語絵本『ベンジャミン・バニーのおはなし』をテキストにします。この絵本は昨年の読書会で読んだ『ピーターラビットのおはなし』の翌日の物語です。その辺のことは、当日に補足説明します。児童書なので、やさしい英語で書かれています。しかし、じっくりと意を注ぎながら読み進めると、さまざまな仕掛けが散りばめられているのです。参加者にはイギリスのフレデリック・ウォーン社から出版された *The Tale of Benjamin Bunny* を郵送します。

小池剛史より（11月12日担当）

みなさんが小学校や中学校で学ぶような簡単な英単語—例えば cook, table, chair, egg, coffee などの語—は、すべて、生粋の英語の単語ではなく、外国語から入ってきた言葉です。英語は今でこそ、誰もが認める世界共通語ですが、元々英語は、ブリテン島というヨーロッパの片田舎で話されていた方言のような言葉でした。その言葉が、長い長い他民族との侵略や交流の歴史を経て、外国語の要素がたくさん混ざった今のような言葉になりました。英語の1500年の歩みの一部を、『英語の歴史—過去から未来への物語』を片手にご案内します。